



青とオレンジの光を放ちながら夜空に浮かぶランタン
＝長崎市、プラタナス広場（林田友広撮影）

長崎など九州4県

ランタン浮かべ 世界平和を願う

本県では長崎市元船町のプラタナス広場で実施。ランタンは和紙製で、平和を表す青色と鎮魂を意味するオレンジ色のLED電球を使用。約50個を用意し、ヘリウムガスを入れて上空に浮かべ、日本から平和のメッセージを発信した。

インスタグラムを見て家族で参加した諫早市福田町の菊池麻衣子さん(42)は「フランスに住んでいるウクライナ人の友達を思って打ち上げた」と話した。次女の心花さん(7)はディズニー作品に出てくるランタンを飛ばすシーンが好きで「上まで上がってうれしかった」と笑顔を見せた。

(佐藤大樹)

ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、世界平和を願うとともに戦争や災害の犠牲者を追悼しようと、長崎、福岡、佐賀、大分各県の有志が16日夜、各地の夜空にランタンを浮かべた。

宮崎県延岡市で地域おこしイベントなどを企画する男性が発案。九州各地の有志に呼びかけて九州スカイランタン実行委員会を組織した。実行委によると、九州各県で一斉にランタンを飛ばすのは初めて。

九州全県で取り組む予定だったが、雨の影響で熊本、宮崎、鹿児島各県は24日に延期された。